



みのかも文化の森が目指す森のイメージ

ビジョンの策定と同時に、みのかも文化の森の「森」により親しんでいただけるよう、そのイメージを言葉にしました。

『想いをめぐらし、はじまる森』

みのかも文化の森は、この地を作り上げている自然、歴史や文化、そしてアートなどいろいろなものを提供しています。

しかし、何も一つの答えを用意しているわけではありません。五感を駆使して好奇心をふくらませ、気分を楽にして自由に思いを描ける場です。「博物館」といった枠にとらわれず、日々の暮らしに潤いをもたらす、地域のよさを発見する、ひろがりと繋がりの出発点として、人々に身近な森であり続けることを目指します。

美濃加茂市という「まち」の今後に関する役割

そして、美濃加茂市という「まち」の今後に関する役割です。

合併後、美濃加茂市は70年近くが経過し、より成熟したまちになっていくには、まち特有のオリジナルなものをどれだけ活用し、アイデンティティとして表現できるのか、そして一つ一つのことがらをどれだけ深まりをもったものにするのかが問われています。

みのかも文化の森は、「より深まりのあるまち」になるための重要な役割があると考えます。そのために、将来を見据えてたえず検証を重ねながら地道に活動をすすめていきます。